



## 東京大学 コンピュータ系サークル

# TSG

TSG は、プログラミングを中心に、  
 コンピュータ関連のさまざまな技術を学び合い、  
 ときおり作品を作っては技術を交換しあう、  
 雑食系のゆるふわサークルです。

**初回  
分科会**  
**4月13/15日**  
 @情報教育棟  
 2F大演習室

## TSG とは？

TSG は、東京大学教養学部（駒場）に拠点を持つ、主にコンピューターを用いた活動をしているサークルです。TSG という名称は、**理論科学グループ** (Theoretical Science Group) の略称ですが、これは 1970 年台の創立当初の活動の名残であり、現在では理論科学全般を扱っているわけではありません。

基本的に TSG から部員に課題を課したり、ノルマを設定したりすることはなく、**集まりたい人間が集まって自由に気ままな活動を繰り広げる場所**として TSG は機能しています。

## 活動ジャンル

前述のとおり、TSG の活動はコンピューター系、特に**プログラミング**が中心となります。その他にも、情報科学や、論理学、機械学習、CTF、ウェブページ制作、サーバー管理、ネットワーク、DTP など、とにかく**コンピューターに関わるあらゆるジャンル**を受け入れています。プログラミングができなくても、自分が興味がある分野での活動は可能ですので、コンピューターに関心のある方はぜひ入部をご検討ください。

## 分科会

TSG は、「**分科会**」という名前の自由参加の部員集会を中心に活動しています。分科会は週一で開催される勉強会のような形式を取ることもあれば、『**ここさけ**』**鑑賞分科会**のような突発的なイベントとして開催されることもあります。

前者の分科会では、特定の分野が得意なメンバーが、その分野に興味をもつ他のメンバーに対していろいろなことを教えたり、輪読会のように全員で一つの事柄について勉強しあったりします。近年は、**深層学習・強化学習・CTF**などの最新鋭の分野に部員の興味が惹かれることも多く、時として学科でも学ばないような非常に高度な情報学の知識も得られます。

## コンパ・合宿

TSG はいつもコンピューターの前に陣取っているわけではありません。**ケーキコンパ**や**クリスマスコンパ**など、特徴深い年 5 回程度のコンパは、無理に飲ませるようなことは決してなく、楽しい雰囲気で行われます。また、

夏には例年合宿が行われます。

これらイベントは OB の方々の参加も多いのですが、各界の著名人・実力者（少々誇張でしょうか？）が多数訪れ、刺激を受けることができます。こうした OB との交流の多さも TSG のウリと言えます。

## 駒場祭

駒場で活動する TSG にとって、一番のイベントは毎年 11 月に東京大学で開催される**駒場祭**です。部員はこの日に向けて各々がゲームや AI、映像作品など自由な展示品を制作し、来場者に対してアピールします。例年、展示品の技術的な側面を評価されることが多く、三日間の日程を終えた時の満足感は何者にも代えがたいものがあります。

## 活動リニューアルについて

TSG は 2013 年度から 2014 年度にかけて、活動内容の見直しを行い、これまで手を出してこなかった分野の活動へも積極的に手を出していくことにしました。そのひとつが部員へのサーバーリソース (VPS) の無償提供です。部員であれば誰でも VPS のアカウントを取得し、自由にサーバー構築の経験を積むことができます。

## スペック

**部費：ありません。**入会費も含め永年無料です。ドメイン代やサーバー代は予算から計上し、サーバーの管理は役職を決め、部員のボランティアで行っています。

**部室：学生会館本館の 313B の手前半分です。**狭いうえに物置と化しているのですが、分科会などの活動はもっぱら情報教育棟 2 階で行っています。訪れてもまず誰もいません。過去の遺産「平安京エイリアン」があります。

**インカレ：ではありません。**

**部員数：1 学年あたり 5 ～ 10 人程度**

## 新歓について

初回分科会を **4/13 (水) および 4/15 (金) の 18:15 から、情報教育棟 2F、大演習室 1 にて開催予定**です。入部を希望される方はこの日が最初のチャンスです。もし逃しても次回以降の分科会から参加することも可能ですので、Twitter やウェブサイトで最新の開催情報をご確認ください。